



2013年11月19日

各 位

会 社 名 日本たばこ産業株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 小泉 光臣  
(コード番号 2914 東証 第一部)  
問 合 せ 先 IR広報部(TEL 03-3582-3111(代表))

導出品「エルビテグラビル (JTK-303)」の  
欧州における新薬承認に関する導出先の発表について

この度、抗 HIV 薬「エルビテグラビル (一般名、当社開発番号：JTK-303)」の導出先である米国ギリアド・サイエンシズ社(以下、「ギリアド社」)が、同薬について、製品名 Vitekta™として欧州医薬品庁 (EMA) の承認を取得した旨発表しましたので、お知らせいたします。

エルビテグラビルは当社が創製したインテグラーゼ阻害剤です。インテグラーゼ阻害剤は、HIV が宿主細胞の染色体 DNA に組み込まれる過程で働く酵素の働きを阻害することにより、HIV の増殖を阻害します。当社は、2005 年 3 月に、ギリアド社にエルビテグラビルの日本を除く全世界における独占的開発権・商業化権を導出しています。

エルビテグラビルに先行し、エルビテグラビルを含む配合錠 (エルビテグラビル 150mg、コピシスタット 150mg、エムトリシタビン 200mg、テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩 300mg) が、米国、欧州、日本等で、HIV-1 感染症の患者様の治療に使用されています。本配合錠は、国内では JT グループの鳥居薬品株式会社がスタリビルド®配合錠として、海外ではギリアド社が Stribild®として、販売しています。

(注1) エルビテグラビル、コピシスタット各単剤は日本において未承認です。

(注2) 「Vitekta」「Stribild」「スタリビルド」は、ギリアド社の商標または登録商標です。

以 上